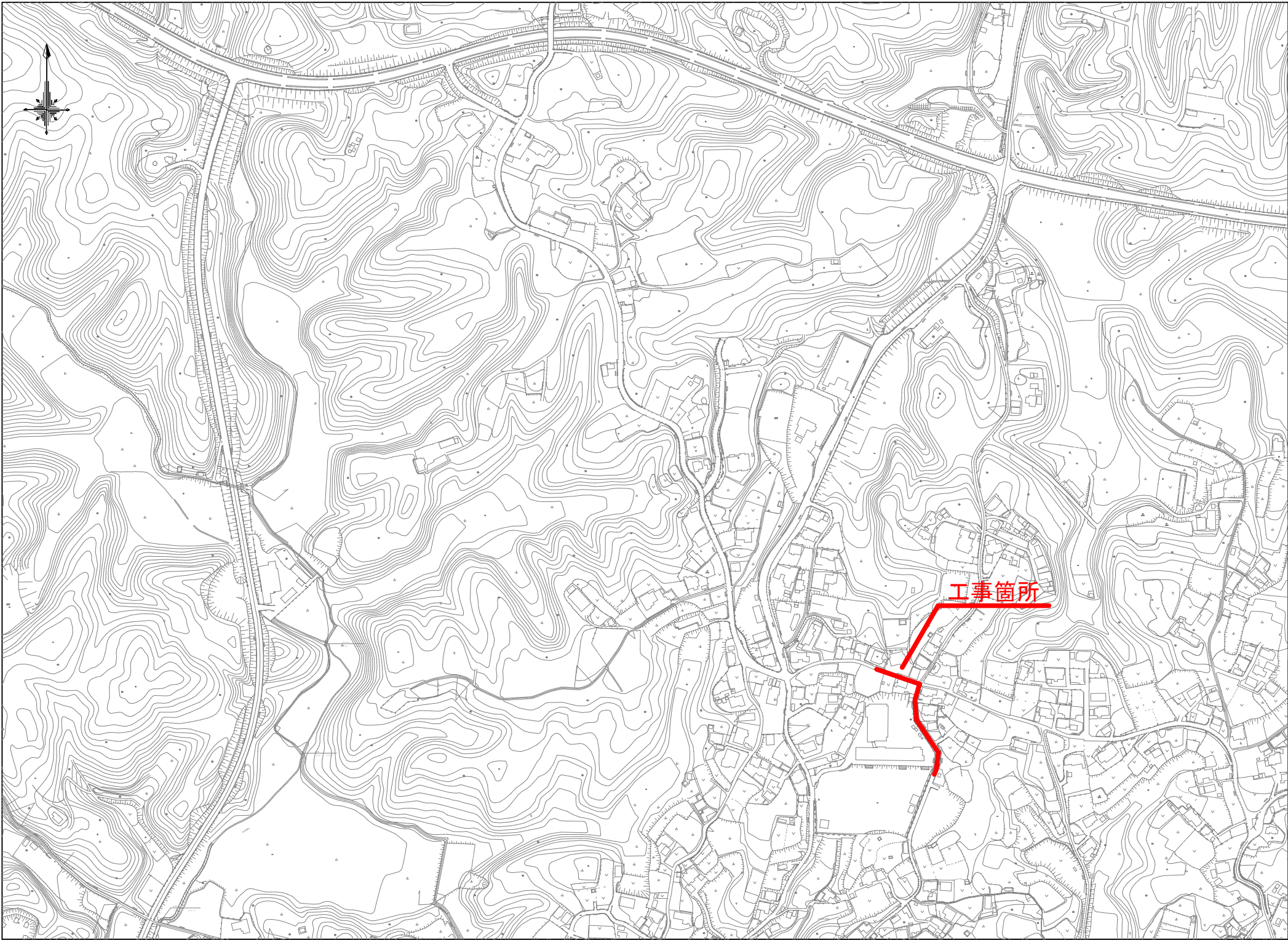


位置図
A1 S=1:2500



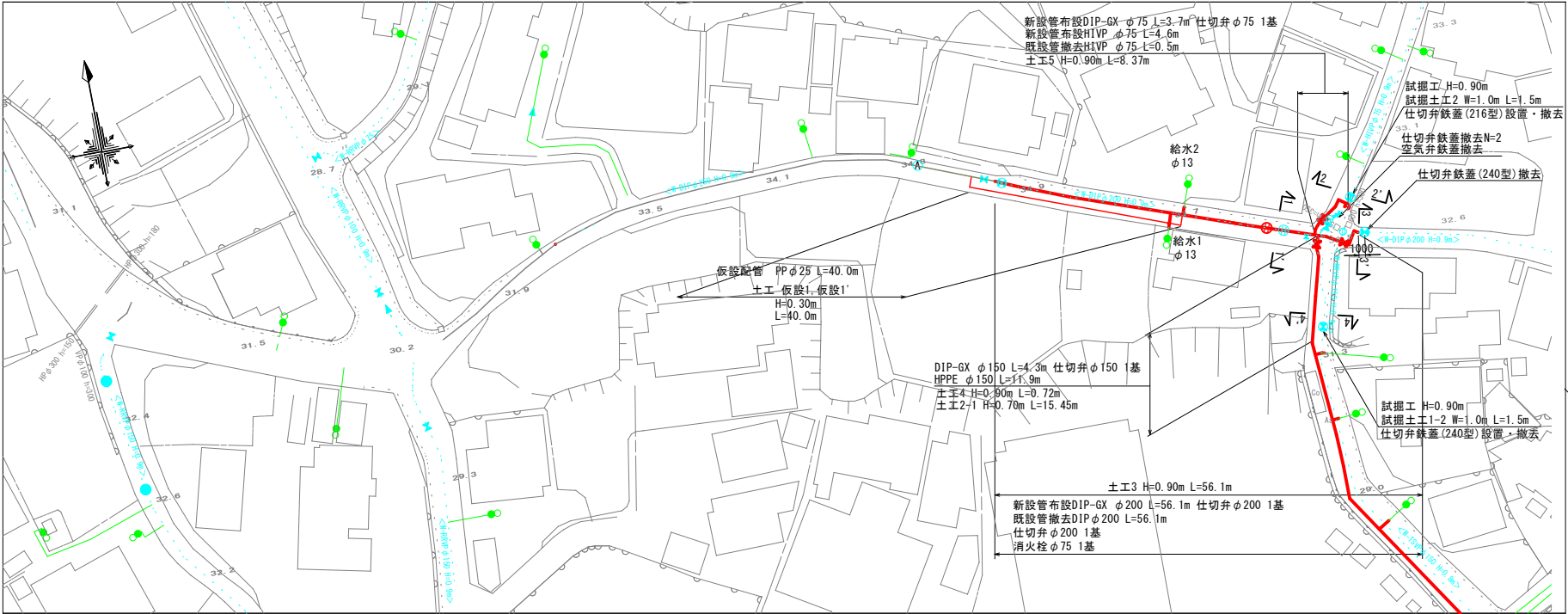
施工量表		
名称	形状	新設
配水管	DIP(GX) φ200	56.1m
〃	DIP(GX) φ150	4.3m
〃	DIP(GX) φ75	3.7m
〃	HPPE φ150	101.1m
〃	HIVP φ75	4.6m
排泥管	HIVP φ50	6.0m
仕切弁	φ200	1
〃	φ150	2
〃	φ75	1
消火栓	φ75	1
不断水分岐工	φ150×φ150	1
不断水仕切弁	φ150	1

施工量表		
名称	形状	撤去・廃止
既設配水管	DIP φ200	57.8m
〃	VP φ150	149.6m
〃	VP φ75	3.4m
既設仕切弁	φ200	1
〃	φ150	2
〃	φ75	1
既設消火栓	φ75	1

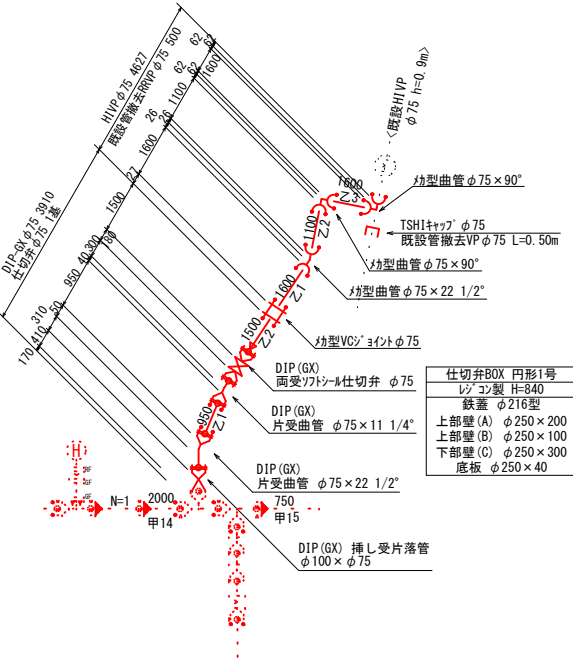
工事名	令和7年度 重要給水施設 配水管布設替工事（越賀地区その2）		
施工箇所名	志摩市 志摩町 越賀 地内		
図面の種類	位置図		
縮尺	図示	図面番号	1
志摩市上下水道部			

本設平面図(1)

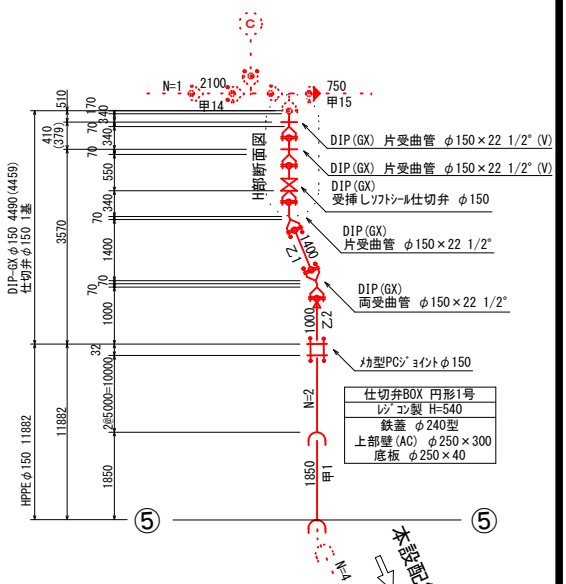
A1 S=1:500
A3 S=1:1000



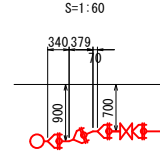
a部詳細図



b部詳細図

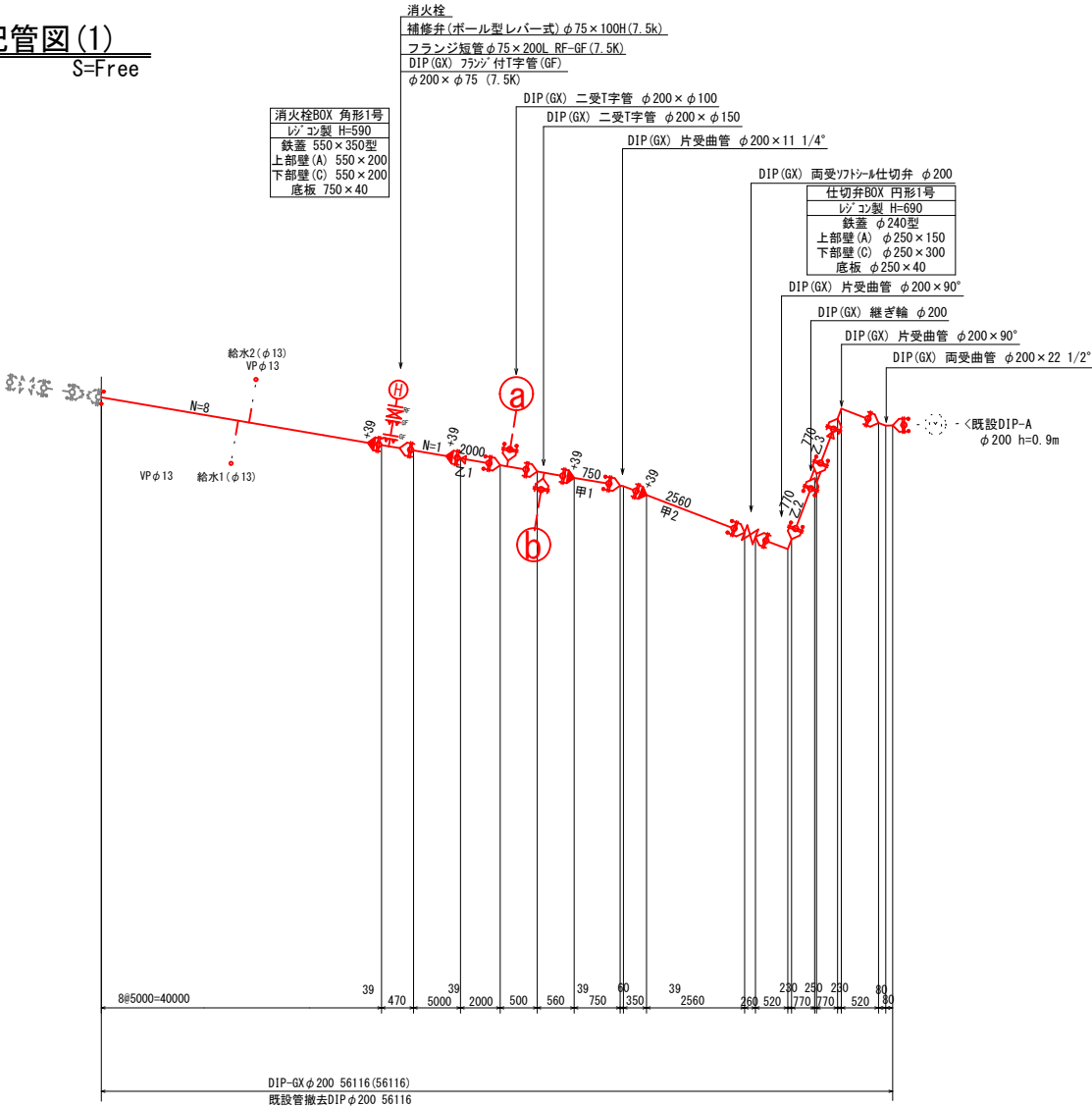


H-H断面図



本設配管図(1)

S=Free



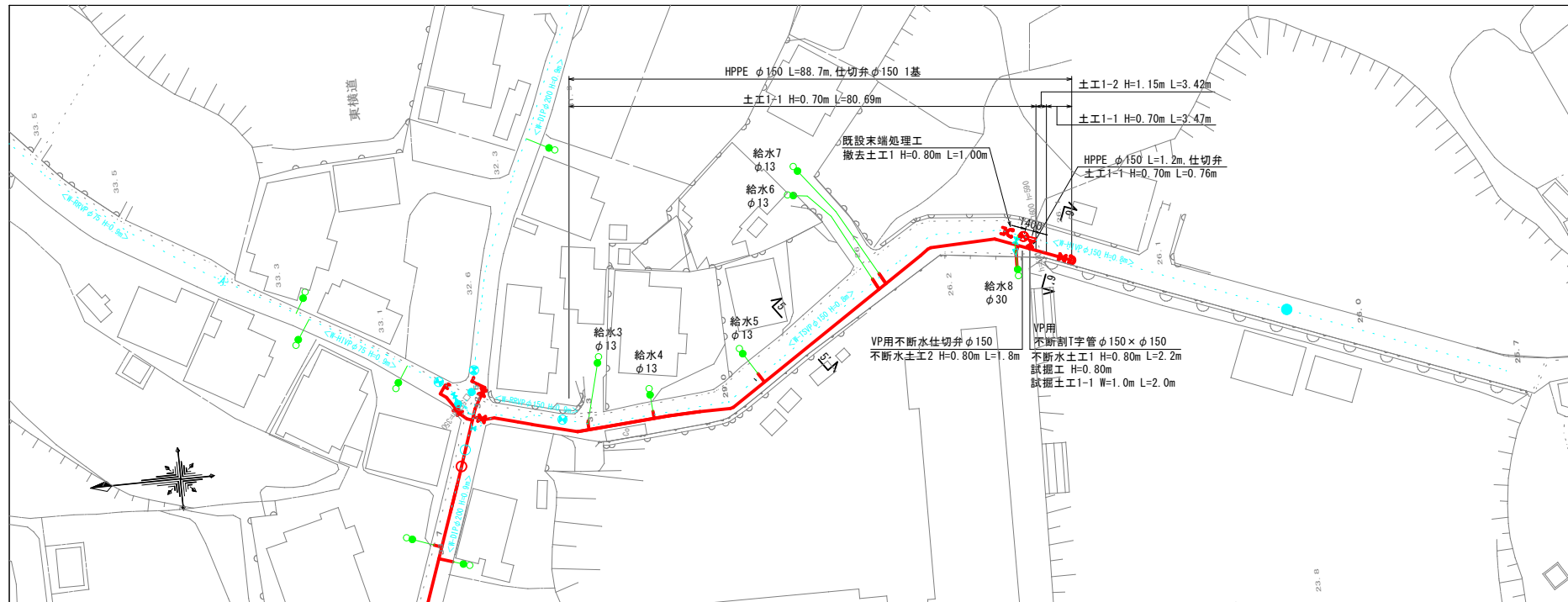
凡例	
	GX形継手
	GX形継手(予付使用)
	G-Link
	GX形挿し口
	EF継手

工事名	令和7年度 重要給水施設 配水管布設替工事(越賀地区その2)
施工箇所名	志摩市 志摩町 越賀 地内
図面の種類	本設平面図(1)、本設配管図(1)
縮尺	図示 図面番号 2
志摩市上下水道部	

※識別マークは、40mに1箇所程度及び起終点部、曲管部、分岐部、給水管取り出し部に設置すること。

本設平面図(2)

A1 S=1:500
A3 S=1:1000



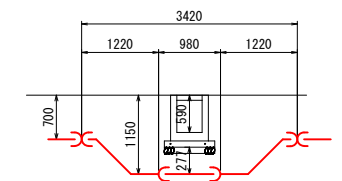
本設配管図(2)

S=Free

仕切弁BOX 円形1号
レジン製 H=640
鉄蓋 φ240型
上部壁 (A) φ250×200
下部壁 (C) φ250×200
底板 φ250×40

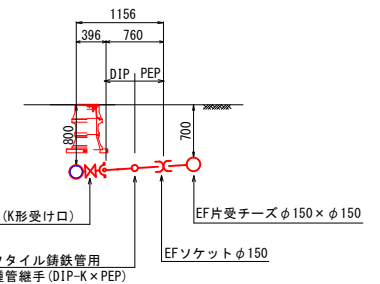
I-I断面図

S=1:60



J-J断面図

S=1:50



凡例

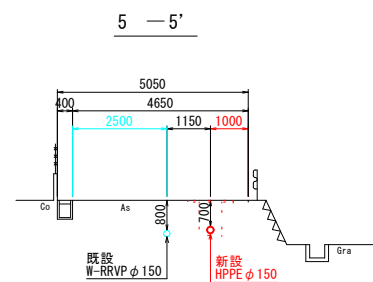
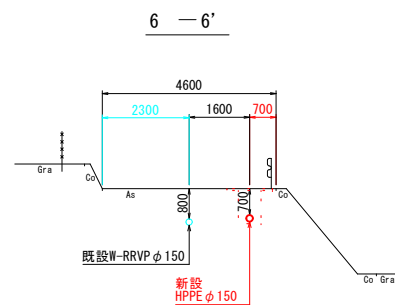
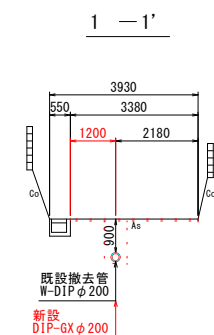
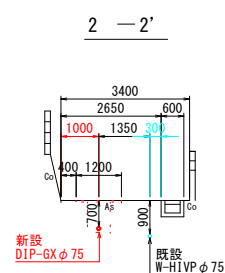
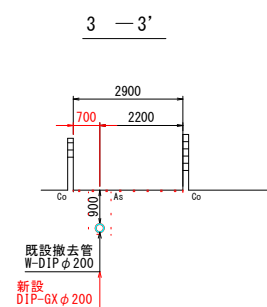
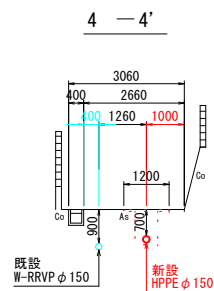
EF継手

工事名	令和7年度 重要給水施設 配水管布設替工事(越賀その2)
施工箇所名	志摩市 志摩町 越賀 地内
図面の種類	本設平面図(2)、本設配管図(2)
縮尺	図示 図面番号 3
志摩市上下水道部	

※識別マーカーは、40mに1箇所程度及び起終点部、曲管部、分岐部、給水管取り出し部に設置すること。

横断面図

A1 S=1:100
A3 S=1:200



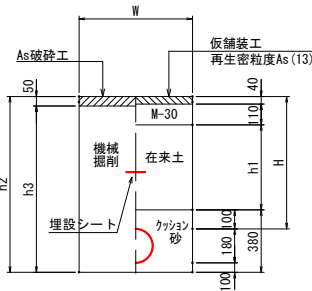
工事名	令和7年度 重要給水施設 配水管布設替工事（越賀地区その2）		
施工箇所名	志摩市 志摩町 越賀 地内		
図面の種類	横断面図		
縮尺	図示	図面番号	4
志摩市上下水道部			

土工断面図(1)

A1 S=1:20
A3 S=1:40

土工断面1号

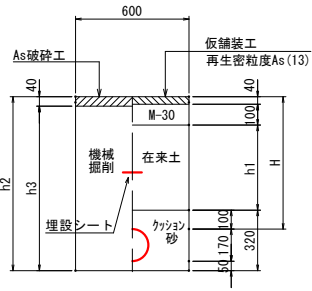
市道W≧5.5m
HPPEφ150、H(下表参照)



土工番号	H	h1	h2	h3	W	矢板
土工断面1-1号	700	450	980	930	600	
土工断面1-2号	1150	900	1430	1380	600	

土工断面2号

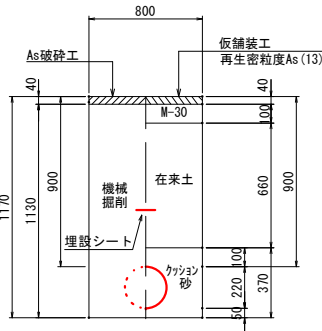
市道W<5.5m
DIP-GXφ150
HIVPφ150、H(下表参照)



土工番号	H	h1	h2	h3	W	矢板
土工断面2-1号	700	460	920	880	600	

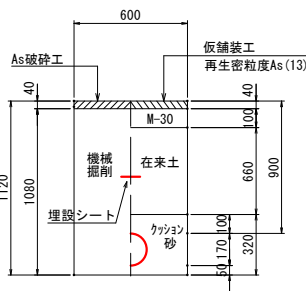
土工断面3号

市道W<5.5m
DIP-GXφ200、H=900
DIPφ200、H=900(既設管)



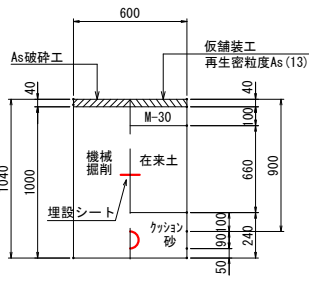
土工断面4号

市道W<5.5m
DIP-GXφ150
HIVPφ150、H=900



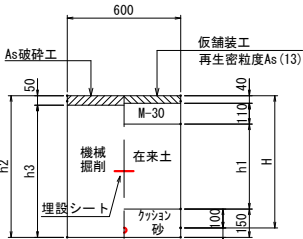
土工断面5号

市道W<5.5m
DIP-GXφ75
HIVPφ75、H=900



土工断面給水1号

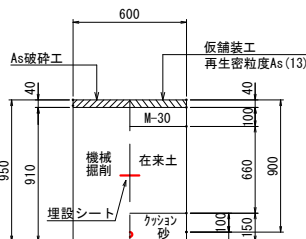
市道W≧5.5m
給水管
PEφ40以下、H(下表参照)



土工番号	H	h1	h2	h3
土工断面給水1号	700	450	750	700

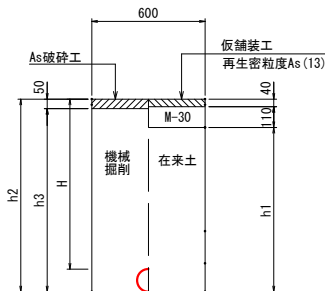
土工断面給水2号

市道W<5.5m
給水管
PEφ40以下、H=900



土工断面撤去1号

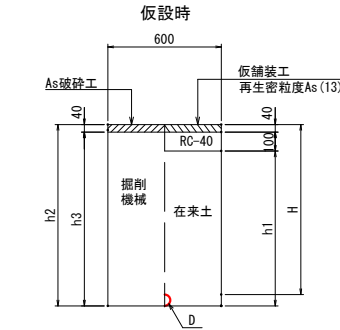
市道W≧5.5m
既設管VPφ75、φ100、φ150 H(下表参照)



土工番号	H	h1	h2	h3
土工断面撤去1号	800	820	970	920

土工断面仮設1号

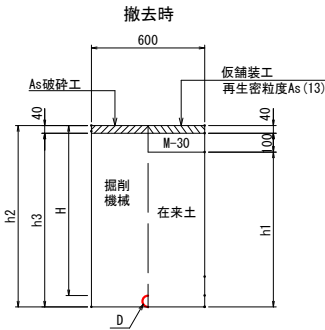
W<5.5m
φ40以下 H(下表参照)



土工番号	D	H	h1	h2	h3
土工断面1号	φ40以下	300	160	300	260

土工断面仮設1'号

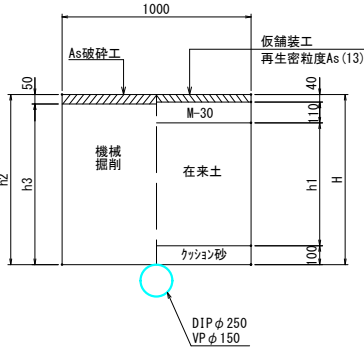
W<5.5m
φ40以下 H(下表参照)



土工番号	D	H	h1	h2	h3
土工断面1'号	φ40以下	300	160	300	260

試掘土工1号

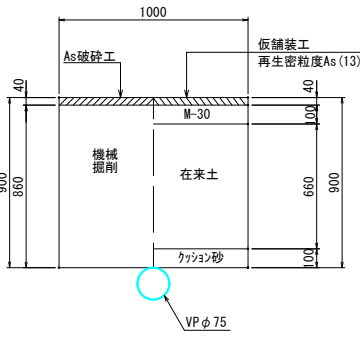
市道W≧5.5m



土工番号	H	h1	h2	h3
試掘土工1-1号	800	550	800	750
試掘土工1-2号	900	650	900	850

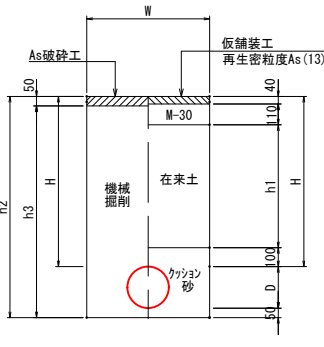
試掘土工2号

市道W<5.5m



再掘削土工断面1号

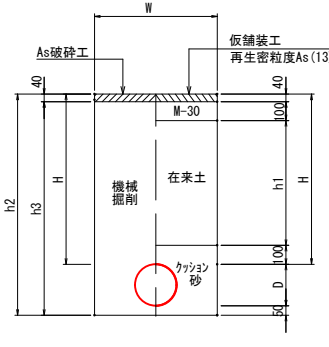
市道W≧5.5m



土工番号	管種	D	H	h1	h2	h3	W	掘削延長
再掘削断面1号	HPPE	φ150	700	450	930	880	600	L=1.2m

再掘削土工断面2号

市道W<5.5m



土工番号	管種	D	H	h1	h2	h3	W	掘削延長
再掘削断面2号	DIP-GX	φ200	900	660	1170	1130	800	L=1.3m

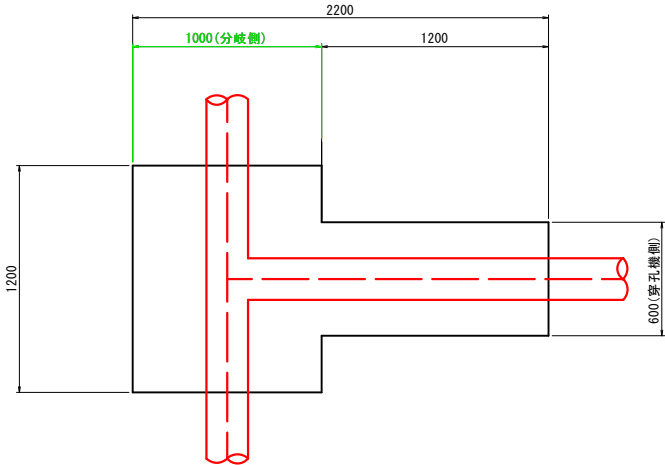
工事名	令和7年度 重要給水施設 配水管布設替工事(越賀地区その2)		
施工箇所名	志摩市 志摩町 越賀 地内		
図面の種類	土工断面図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	5
志摩市上下水道部			

土工断面図(2)

A1 S=1:20
A3 S=1:40

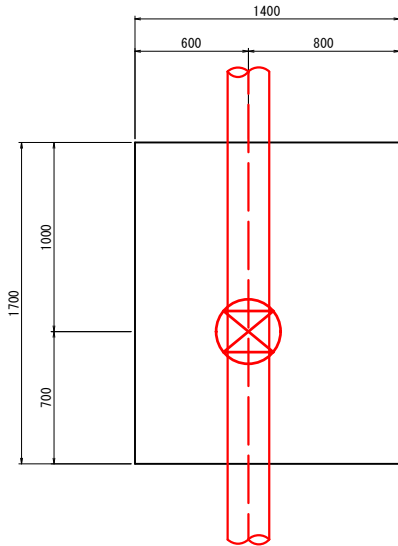
不断水土工1

市道
φ150×φ150、H=800



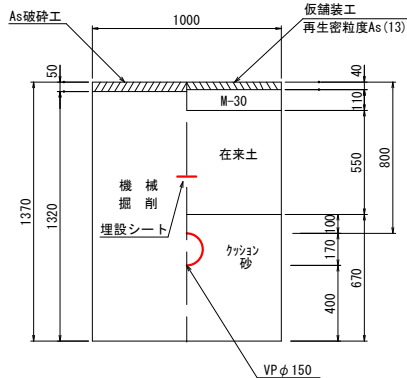
不断水土工2

市道
φ150、H=800



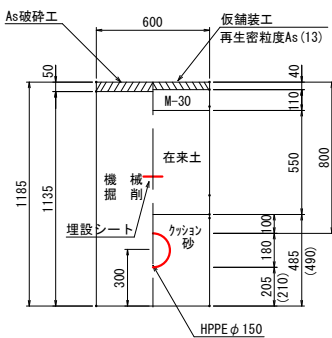
不断水土工1(分岐側)

市道W≥5.5m
φ150×φ150、H=800



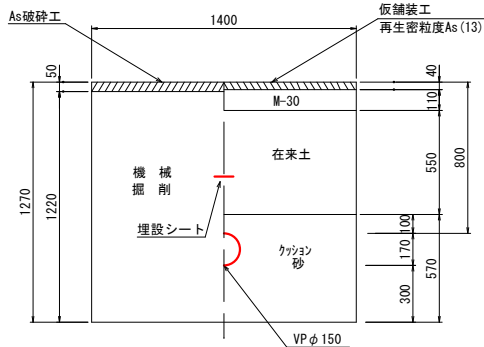
不断水土工1(穿孔機側)

市道W≥5.5m
φ150×φ150、H=800



不断水土工2

市道W≥5.5m
φ150、H=800

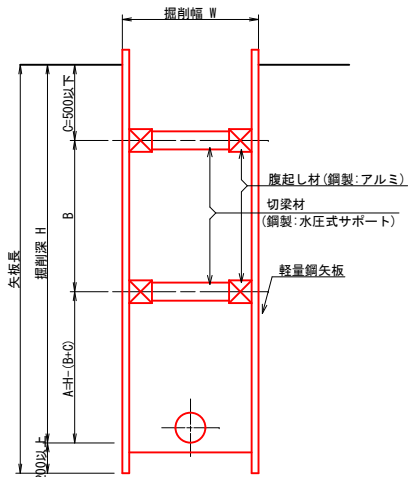


土留工標準図(参考図)

S=NO SCALE

断面図

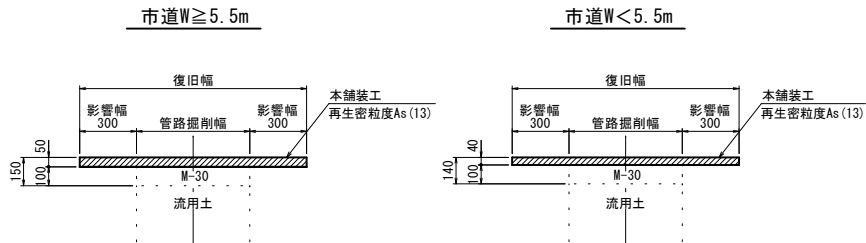
軽量鋼矢板



掘削深	木矢板矢板材		支保材		
	矢板長	厚み	段数	腹起し材	切梁材
1.5m≤H<1.8m	2.0m	3.5cm	1	軽量金属	水圧式サポート
1.8m<H<2.0m	2.5m	3.5cm	1		
2.0m<H<2.5m	2.5m	3.5cm	2		
2.5m<H<2.8m	3.0m	3.5cm	2		
2.8m<H<3.3m	3.5m	3.5cm	2		
3.3m<H<3.8m	4.0m	3.5cm	3		

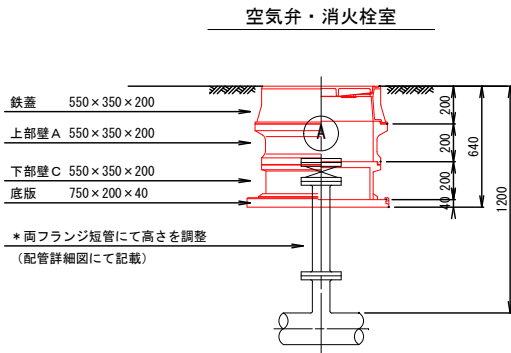
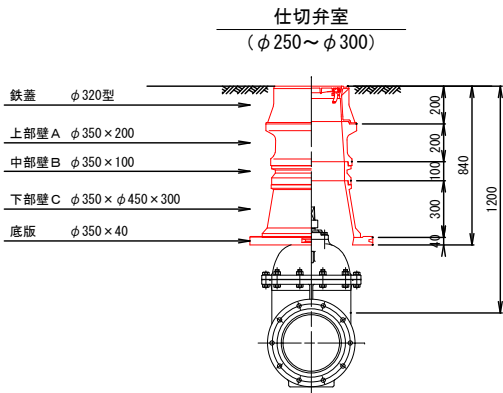
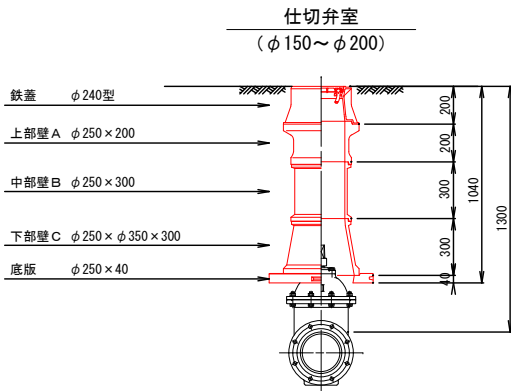
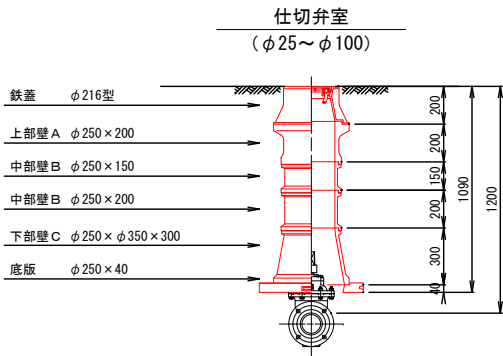
※同様に矢板材についても、支保材を含めた検討を要しながら施工を行うものとする。
※腹起しの設置位置については、現場状況に応じ検討を行うものとする。
※掘削深が2.0m以上は、支保材2段とする。
矢板は根入長0.2m以上を考慮すること。

路面復旧図 S=NO SCALE



弁室据付標準図

A1 S=1:20
A3 S=1:40



仕切弁室 (φ25～φ100)

H	鉄蓋	上部壁 A		中部壁 B				下部壁 C		下部壁 A C		底板
	φ216型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
500	●○									●○		●○
600	●○										●○	●○
700	●○	○	●					●○				●○
800	●○	○	●						●○			●○
900	●○	○	●	●○					●○			●○
1000	●○		●○	●	○	●			●○			●○
1200	●○		●○	●	○	○	●		●○			●○
1300	●○		●○		○	●	●○		●○			●○

仕切弁室 (φ150～φ200)

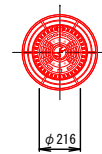
H	鉄蓋	上部壁 A		中部壁 B				下部壁 C		下部壁 A C		底板
	φ240型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
600	●○									●○		●○
700	●○										●○	●○
800	●○		●					●			○	●○
900	●○	○	●						●○			●○
1000	●○		●○	●					●○			●○
1200	●○		●○	●		○	●		●○			●○
1300	○		○				○		○			○

仕切弁室 (φ250～φ300)

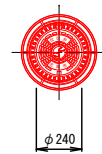
H	鉄蓋	上部壁 A		中部壁 B				下部壁 C		下部壁 A C		底板
	φ320型	φ350×150	φ350×200	φ350×100	φ350×150	φ350×200	φ350×300	φ350×φ450×200	φ350×φ450×300	φ350×φ450×150	φ350×φ450×300	φ350×40
700	●○									●○		●○
800	●○										●	●○
900	●○	●						●		○		●○
1000	●○	●	○					○	●			●○
1100	●○	●	○	●					●○			●○
1200	●○	●	○	○		●			●○			●○
1300	●○	●	○				●		●○			●○

注：標準図の組合せは標準であり、設置する仕切弁のボルトナットが見える程度に調整リング等で調整すること。
鉄蓋は、市名・市章入りとする。
レジンコンクリート製とする。

鉄蓋 φ216型



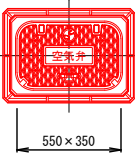
鉄蓋 φ240型



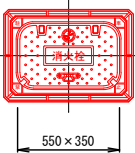
鉄蓋 φ320型



空気弁鉄蓋 550×350型



消火栓鉄蓋 550×350型



消火栓蓋はカラー塗装とする。

空気弁室（単口用）

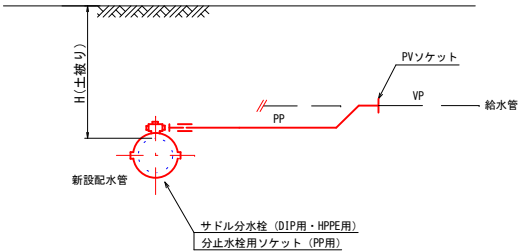
H	鉄蓋	調整リング	上部壁 A	中部壁 B		下部壁 C			下部壁 A C	底板
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	○	○	○			○				○
800～	○		○				○			○

消火栓室（単口用）

H	鉄蓋	調整リング	上部壁 A	中部壁 B		下部壁 C			下部壁 A C	底板
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	○	○	○			○				○
800～	○		○				○			○

注：土被りH-800以上の消火栓・空気弁室については、両フランジ短管にて消火栓・空気弁（補修弁含む）の設置高を調整するため、弁室の高さ（底高）は補修弁の下あたりになるように調整すること。

給水管布設標準図 S=No Scale



給水番号	サドル分水栓	管種・口径・延長	土工番号	延長	備考
1	φ200×φ25	PEφ25 L=2.3m	給水2号	L=2.3m	
2	φ200×φ25	PEφ25 L=1.3m	給水2号	L=1.3m	
3	φ150×φ25	PEφ25 L=1.5m	給水1号	L=1.5m	
4	φ150×φ25	PEφ25 L=1.2m	給水1号	L=1.2m	
5	φ150×φ25	PEφ25 L=1.7m	給水1号	L=1.7m	
6	φ150×φ25	PEφ25 L=2.0m	給水1号	L=2.0m	
7	φ150×φ25	PEφ25 L=2.0m	給水1号	L=2.0m	
8	φ150×φ30	PEφ30 L=4.0m	給水1号	L=4.0m	

工事名	令和7年度 重要給水施設 配水管布設替工事（越賀地区その2）		
施工箇所名	志摩市 志摩町 越賀 地内		
図面の種類	弁室据付標準図、給水管布設標準図		
縮 尺	図示	図面番号	7
志摩市上下水道部			